

糸魚川市駅北デザインミーティング 記録

日 時	令和3年5月25日（火）13：30～14：40	会場	市民会館3階会議室
進 行	1 開 会 2 あいさつ 3 会議設置説明、委員紹介、座長選出 4 経過説明 5 議 題 (1)駅北まちづくり戦略の推進に向けて (2)(仮称)子育て支援施設整備基本計画の地区等への懇談について (3)その他 6 閉 会		
出席委員	糸魚川信用組合 まちづくり推進室長 松木 知子 糸魚川商工会議所 賑わい創出特別委員会委員長 後藤 幸洋 糸魚川広域商店街 賑わい創出委員長 安田 貴志 ひすい農業協同組合 営農課 小野 岬 大町区(地元自治会)評議員 倉又 康 一般社団法人糸魚川青年会議所 専務理事 富田 協 一般社団法人空き家活用ネットワーク糸魚川 事務局長 伊井 俊朗 E K I K I T A W O R K S 代表 本間 寛道 株式会社BASE968 代表取締役 小出 薫 糸魚川家守舎 主宰 小林 紘大		
事務局	産業部都市政策課 大西課長補佐、福光係長、能登主査、田中主査 糸魚川商工会議所 経営支援課 山邊課長		
会議概要			
1 開 会 2 あいさつ（都市政策課 課長補佐） ・復興事業の着実な推進、被災者生活再建、都市政策業務等へのご協力に感謝。 ・公民連携によるリノベーションまちづくりの取組を示した駅北まちづくり戦略を推進する会議として駅北デザインミーティングを設置。 ・これからの市街地形成には、様々な活動がもたらす価値が必要で、商業活動、観光イベント事業や戦略の実践活動などを進めるなかで、ハードとソフトの一体的なまちづくりを進めていくことが重要。 ・今後、駅北まちづくり戦略における公民連携の考え方や取組が、駅北地区で広がることに期待。 3 会議設置説明、委員紹介、座長選出 【資料1：事務局説明】 質疑なし ＝座長選出＝ 本間委員が座長に就任 4 経過説明 【資料2：事務局説明】 質疑なし 5 議 題 (1)駅北まちづくり戦略の推進に向けて 【資料3：事務局説明】 (委員①) まちをよくするには、無理なく小さな一歩が大切と思う。			

(座長) 悩みながらの活動もあり、委員からご支援ご協力を。
(委員②) 実際のところ、駅北ラボはどのような人に声をかけているか。
(委員③) この場の委員以外で、15人ぐらい参加の申し込みあり。活動を実践している人や、大学生などが参加予定。
(委員②) 無理なく、楽しく活動していくことが大切と思う。商店街との活動のマッチングも考えていきたい。商店街に情報がないこともあるので、まずは情報共有から始めたい。
(座長) マネージャーを中心に皆さんと情報共有していければと思う。

(2)(仮称)子育て支援施設整備基本計画の地区等への懇談について 【資料4：事務局説明】

(委員②) 施設の管理運営はどのように考えているか。
(事務局) 現在、同類施設の運営は市が行っている。今後整備の公共施設は、民間運営を含めて考えていきたい。
(委員②) 運営する者が見えていないと整備も進まないのではないか。
(事務局) その点を含めて今年1年は検討の年と考えている。市の直営でない運営ができるとなれば、もう少し時間をかけて検討が必要になる可能性がある。
(委員②) 地区懇談会では、お年寄りが子どもの世話をするという話もでていたが、そのところはどうか。
(事務局) 子育て機能を中心として高齢者の活躍の場とすることも考えていたが、懇談のなかで、具体的な活動イメージが市にも地域住民にもなく、現段階では具体的な活動につながらない状況。先般の地元との懇談では、活動というよりも、子どもと高齢者の顔が見えるような開かれた施設への期待の声を聞いてきた。
(委員②) 民間運営によっても、料金等の定めも必要。
(委員④) 一時預かり保育は、まちなかにあると助かると思う。
(座長) 関連情報は事務局から随時提供してほしい。委員からもお気づきの点があれば事務局にご意見ください。
(委員②) 「糸魚川の子育てはすごいな」というところまで目指すのか。
(事務局) 子ども一貫教育方針にある「ひとみかがやく日本一のこども」を育みたい想いは変わらない。

(3)その他

(委員：駅北ラボマネージャー) 今ある活動を伸ばしていくというところに、今回の駅北ラボのポイントがある。各委員の携わっている活動等をもって参加いただき、活動の先輩としてお話いただければと思う。6月22日の駅北ラボでは、クラウドファンディングを成功させたゆとり館の奥村さんに依頼している。地域のこしの活動なども興味深いので、ぜひ参加願いたい。

6 閉 会